6　ステアリング

変更概要 ……6－2
機能点検……6－2
準備品 ……6－2
油圧点検……6－2
ステアリング　コラム……6－4
準備品 ……6－4
分解……6－4
点検および部品交換……6－4
組み付け……6－5

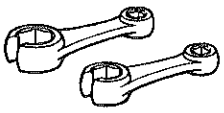
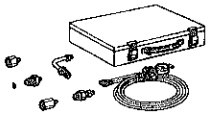
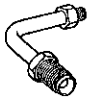
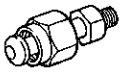
無断複製禁止

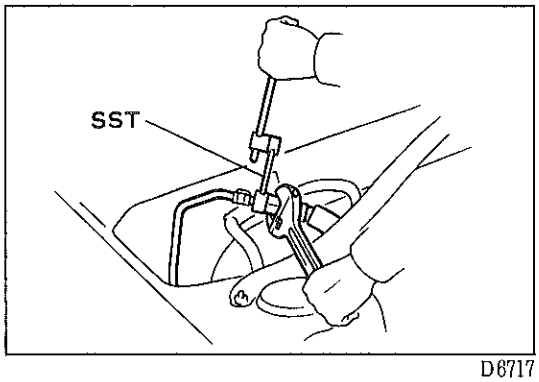
変更概要

トヨタ　セリカ修理書（品番６２２７７，昭和60年８月発行）に以下の項目を追加します。
1　３Ｓ－ＦＥ　エンジン用ベーン　ポンプの油圧点検
2　ステアリング　センサおよびデイスクの脱着要領

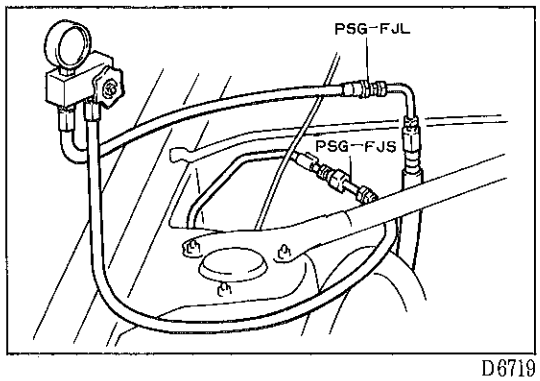
機能点検

準　備　品

SST		09631-22020　レンチ　セット，パワー　ステアリング　ホース　ナット	プレッシャ　フィード　チューブ脱着用
計　器		(株)バンザイ扱い PSG-4TB (PSG-3TB)　ゲージ，パワー　ステアリング　プレッシャ	
		PSG-ＦＪＬ　アタッチメント	ベーン　ポンプ油圧点検用
		PSG-ＦＪＳ　アタッチメント	ベーン　ポンプ油圧点検用
	温度計		パワー　ステアリング　フルード温度測定用
油　脂 その他	キャッスル　パワー　ステアリング　フルード		フルード補充用



D6717



D6719

油圧点検

1　プレッシャ　フィード　チューブ切り離し

(1)　ＳＳＴを使用して，プレッシャ　フィード　チューブのジョイント部を切り離す。

ＳＳＴ　09631-22020

2　プレッシャ　ゲージ取り付け

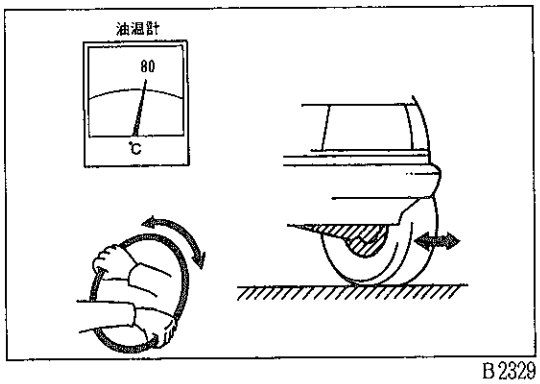
(1)　プレッシャ　ゲージのゲージ側をベーン　ポンプ側に，バルブ側をステアリングギヤ側に取り付ける。

PSG-ＦＪＳ（プレッシャ　フィード　チューブ側）

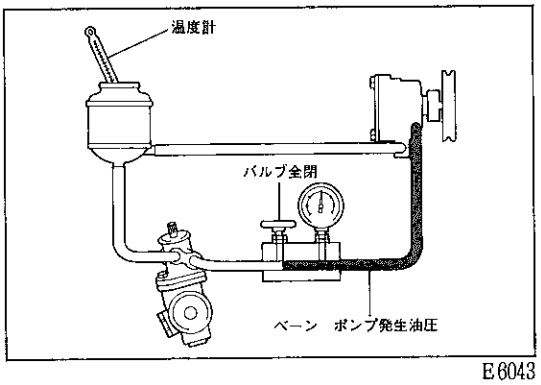
PSG-ＦＪＬ（ベーン　ポンプ側）

3　エア抜き

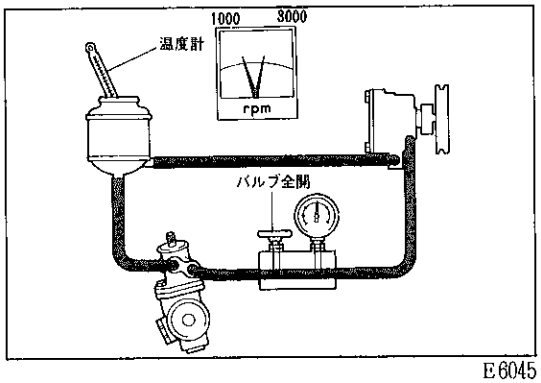
無断複製禁止



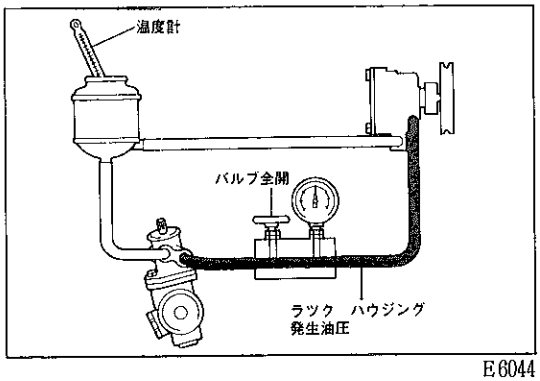
B2329



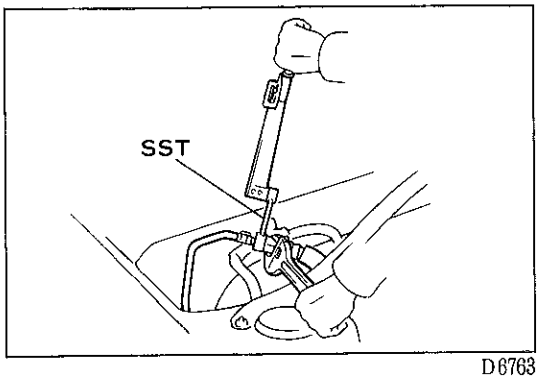
E6043



E6045



E6044



D6763

4　ベーン　ポンプ発生油圧点検

(1) オイル　リザーバに油温測定用の温度計を挿入する。

(2) 油温を測定する。

基準値　75～85°C

〈参考〉　基準値以下の場合は据え切りを数回行つて油温を上げる。

(3) アイドル回転でプレツシヤ　ゲージのバルブを全閉にし，ベーン　ポンプの発生油圧を測定する。

基準値　75～80kg/cm²

注意　・10秒以上バルブを閉じない。

・油温が上がりすぎないようにする。

5　無負荷時圧力差点検

(1) プレツシヤ　ゲージのバルブを全開にする。

(2) エンジン回転数1000rpmと3000rpmで油圧を測定し，その差を求める。

基準値　5kg/cm²以内

〈参考〉　基準値外の場合はベーン　ポンプのフロー　コントロール　バルブを点検する。

6　ステアリング　ギヤ　ハウジング発生油圧点検

(1) アイドル回転でプレツシヤ　ゲージのバルブを全開にする。

(2) ステアリング　ホイールを左右いずれかにいつぱい切り，保持した状態で油圧を測定する。

基準値　75～80kg/cm²

〈参考〉　基準値外の場合はコントロール　バルブ，シリンダ内でのフルード漏れが考えられる。

7　プレツシヤ　ゲージ取りはずし

8　プレツシヤ　フイード　チユーブ接続

(1) ＳＳＴとトルク　レンチ（460Ｆ）を使用して，トルク　レンチの指示が下記になるようにプレツシヤ　フイード　チユーブを接続する。

ＳＳＴ　09631-22020

T=360kg•cm

9　フルード注入

10　エア抜き

11　フルード漏れ点検

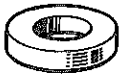
12　フルード　レベル点検

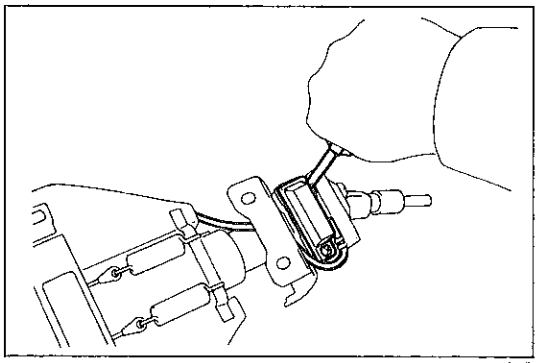
6

無断複製禁止

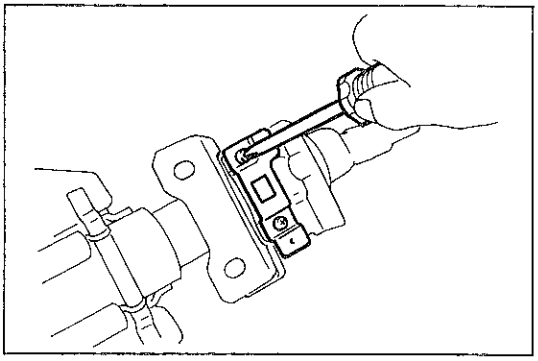
ステアリング　コラム

準　備　品

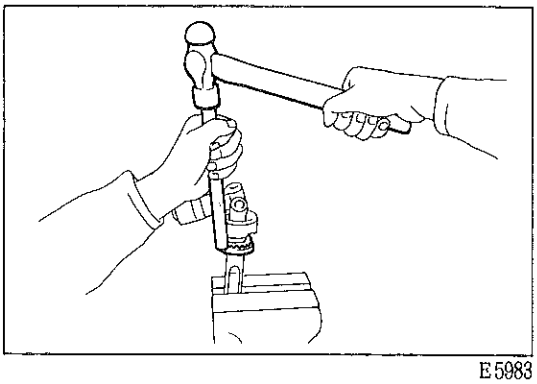
SST		09515-21010	リプレーサ，リヤ　アクスル シヤフト　ベアリング	ステアリング　センサ　デイスク取り付け用



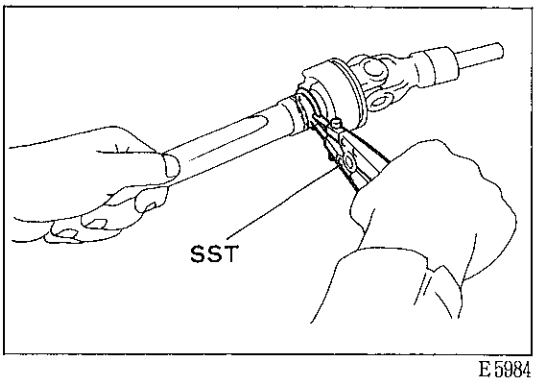
E5959



E5960



E5983



E5984

ステアリング　コラム分解

1　ステアリング　センサ取りはずし

注意　センサの取りはずしは分解作業の最初に行う。

(1) ワイヤ　ハーネス　クランプをはずす。

(2) スクリュ２本をはずして，センサを取りはずす。

2　ステアリング　センサ　ブラケツト取りはずし

(1) スクリュ　ウイズ　ワツシヤ２本をはずして，ブラケツトを取りはずす。

ステアリング　コラム点検および部品交換

1　ステアリング　センサ　デイスク交換

注意　・シヤフトをバイスに固定するときは，アルミ板を介して，シヤフト中央の接合部からジヨイント側を軽くはさむ。

・シヤフトに強い衝撃を与えない。

(1) シヤフトをバイスに固定する。

(2) プラスバーを使用して，デイスクを取りはずす。

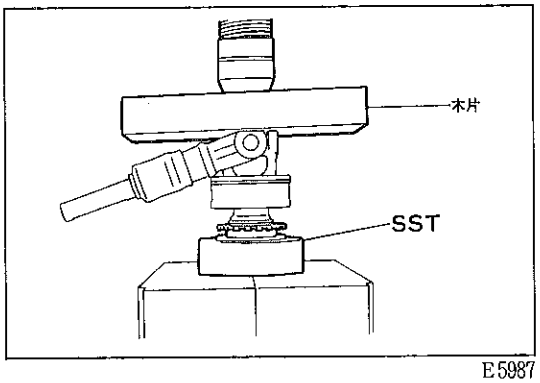
(3) ＳＳＴを使用して，デイスク用のスナツプ　リングを取りはずす。

SST　09904-00010

(4) ＳＳＴを使用して，新品のデイスク用スナツプ　リングを取り付ける。

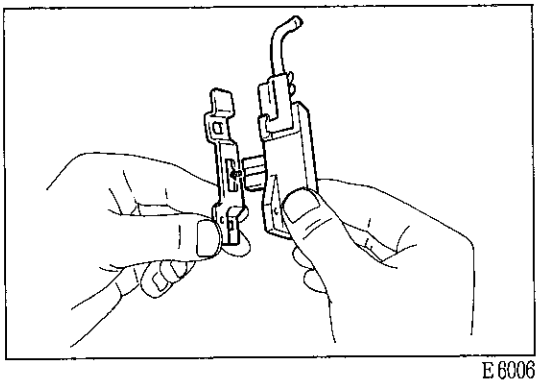
SST　09904-00010

無断複製禁止



E5987

(5) ＳＳＴを使用して，新品のデイスクを図に示す方向にして取り付ける。
ＳＳＴ　09515-21010

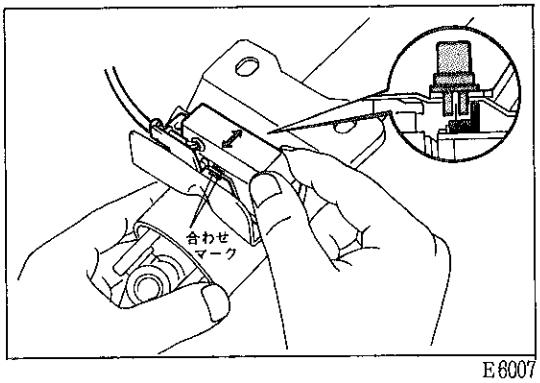

E6006

ステアリング　コラム組み付け

1　ステアリング　コラム取り付け

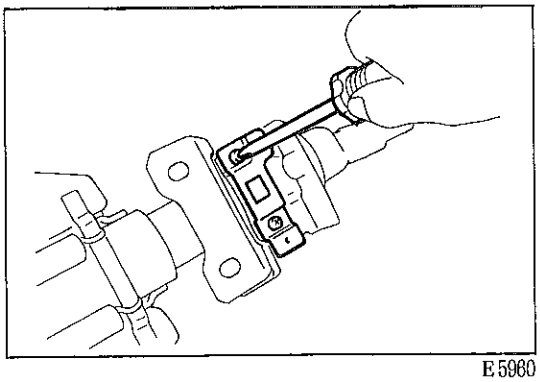
注意　ステアリング　センサの取り付けは組み付け作業の最後に行う。

(1) ステアリング　センサ　ブラケツトにセンサをセツトして，コラム　チユーブの穴に挿入する。

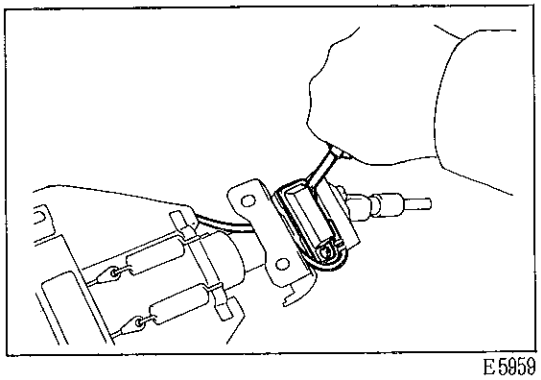


E6007

(2) センサ　ウイズ　ブラケツトを前後に動かして，デイスクに軽く当てる。
(3) インタミデイエイト　シヤフトの中心線と平行にセンサ　ウイズ　ブラケツトを移動し，移動量の中間位置の所でブラケツトとコラム　チユーブに合わせマークを付ける。
(4) センサ　ウイズ　ブラケツトをコラム　チユーブから取りはずし，センサとブラケツトを分離する。


E5960

(5) スクリユ　ウイズ　ワツシヤ２本でステアリング　センサ　ブラケツトを合わせマークの位置に取り付ける。


E5959

(6) スクリユ２本でステアリング　センサを取り付ける。
(7) インタミデイエイト　シヤフトを回したとき，センサとデイスクの接触音がしないことを確認する。
注意　インタミデイエイト　シヤフトはゆつくり，静かに回し，少しでも接触している場合は再度調整する。
(8) ワイヤ　ハーネスをコラム　チユーブにクランプする。

無断複製禁止

MEMO

無断複製禁止